

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却](平成30年12月度)

対象期間:平成 30年 12月 1日 ~ 平成 30年 12月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量[規一一条の七の二-I、規二一条の七の五-I]

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃え殻	(/月)
汚泥	0.02 (t /月)
廃油	0.11 (t /月)
廃酸	(/月)
廃アルカリ	(/月)
廃プラスチック類	65.96 (t /月)
紙くず	29.64 (t /月)
木くず	50.09 (t /月)
繊維くず	16.81 (t /月)
動植物性残さ	(t /月)
動物系固形不要物	(/月)
ゴムくず	0.1 (t /月)
金属くず	(/月)
ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	(/月)
鋳さい	(/月)
がれき類	(/月)
動物のふん尿	(/月)
動物の死体	(/月)
ばいじん	(/月)
処分するために処理したもの(13号廃棄物)	(/月)
特別管理産業廃棄物	
燃えやすい廃油	(/月)
pH2.0以下の廃酸	(/月)
pH12.5以上の廃アルカリ	(/月)
感染性産業廃棄物	(/月)
その他()	(/月)
その他()	(/月)

※1 焼却施設のフロー図に明示すること。

燃焼ガス及び排ガスの測定の実施状況と措置(連続測定)[規二一条の七の二-ロ、規二一条の七の五-ロ]

	燃焼ガス温度	集塵器流入ガス温度	排ガス中の一酸化炭素濃度	焼成炉温度 ^{※4}
測定位置	別紙1の通り ^{※1}	別紙1の通り ^{※1}	別紙1の通り ^{※1}	別紙1の通り ^{※1}
測定結果が得られた日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
測定結果	別紙2の通り ^{※2}	別紙2の通り ^{※2}	別紙2の通り ^{※2}	別紙2の通り ^{※2}

ばいじんの除去の実施状況と措置[規一一条の七の五-ハ]

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	平成 30年 12月 19日	平成 30年 12月 1日~30日

排ガスの測定結果[規二一条の七の二-II、規二一条の七の五-II]

	6月に1回以上	1年に1回以上
採取位置	別紙1の通り ^{※1}	別紙1の通り ^{※1}
採取した年月日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
測定結果が得られた日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
ダイオキシン類 ^{※3}		
ばい煙量又はばい煙濃度 ^{※3}	硫黄酸化物	() ^{※5}
	ばいじん	() ^{※5}
	塩化水素	() ^{※5}
	窒素酸化物	() ^{※5}

※2 連続記録紙を添付すること。 ※3 計量証明書を添付しても良い。 ※4 ばいじん又は焼却灰の焼成を行う場合。 ※5 単位を記入すること。